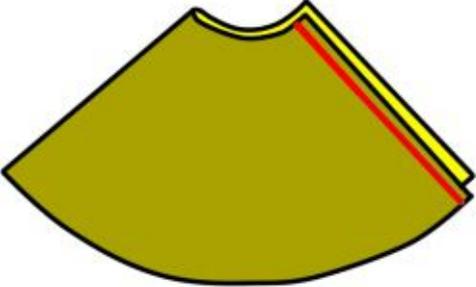
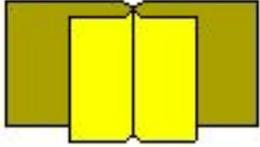
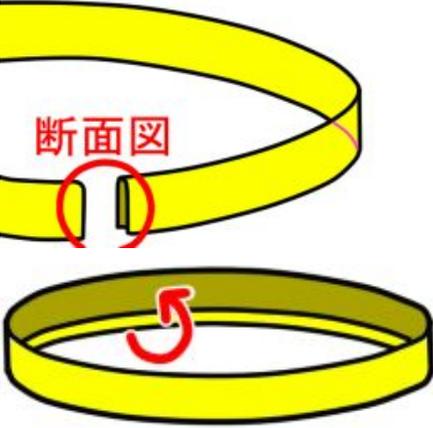
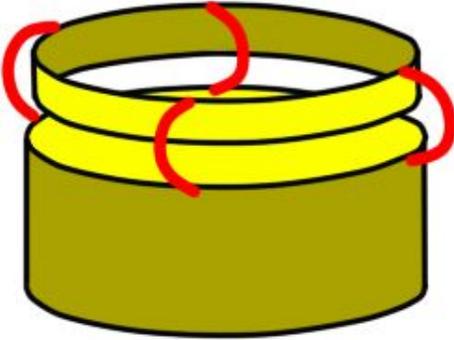
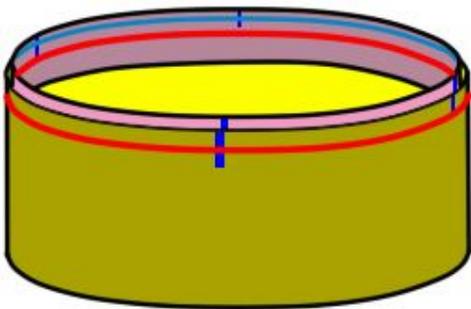
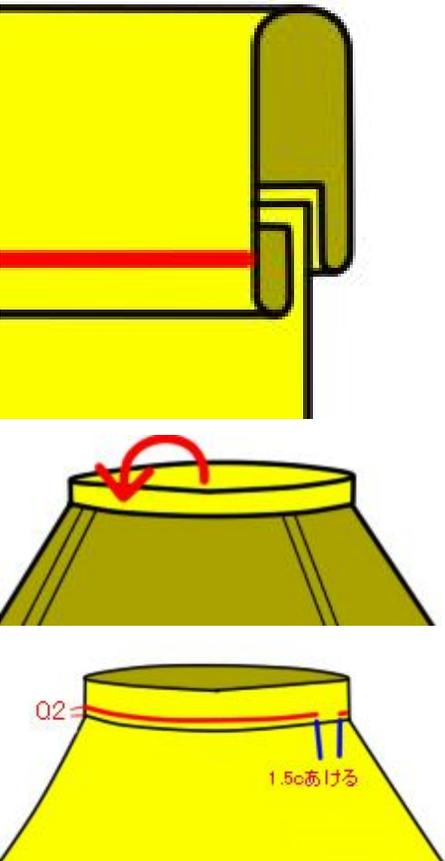
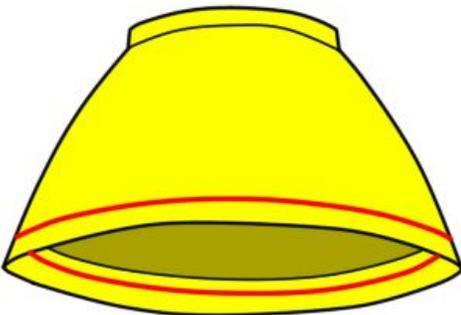
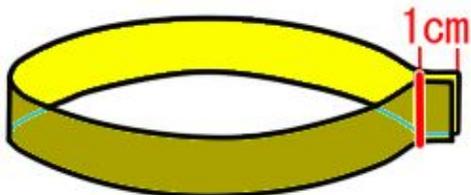
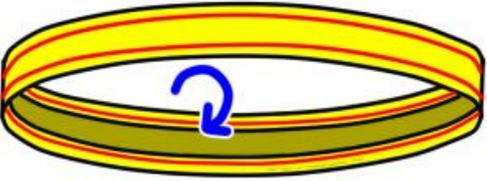
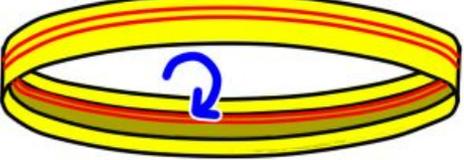
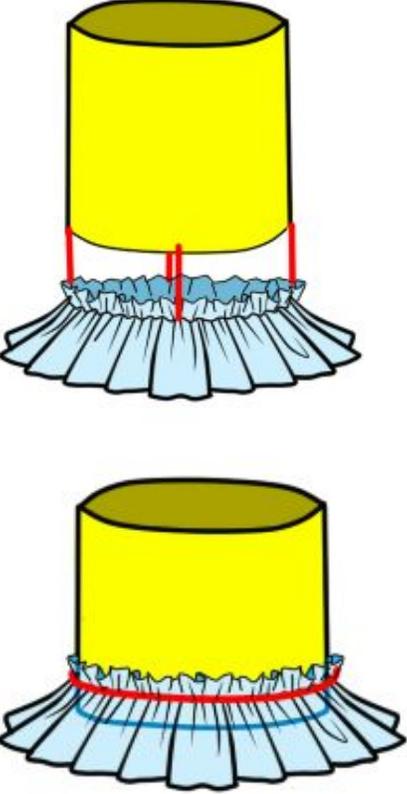
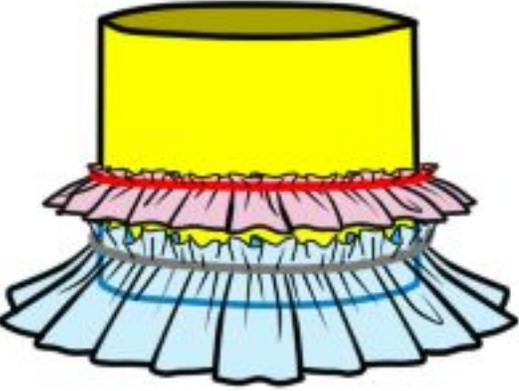
	<p>裁断した全てのパーツの端をほつれ止めをしてください。 ←は家庭用ジグザグ縫いでほつれどめの仕方。 布の端が押さえがねの真ん中にくるようにします。 右側に針が落ちるときに、布からはみ出るようにジグザグで縫っていきます。 こうするとはみ出た部分が布の端を包んでくれてほつれませんよ！ <u>ピケ</u>(ほつれ止め液)をつかうと楽ですよ 洗濯をしないのであれば、木工用ボンドを水で薄めて塗ってもほつれどめになります。</p>
	<p>スカート部分を半分に折り、脇を縫ってください。</p>
	<p>縫い代を左右に折ってください。 ←洋裁用語では<u>割る</u>と言います</p>
	<p>図のように帯を半分に折りアイロンで形をつけてください。 広げて、内側になるほうの縫い代をアイロンで裏へ折ってください。</p>
	<p>折り目を広げ、 次にスカート部分と、ベルト部分を、表同士が内側になるように重ねてください。 ベルトとスカート部分の印を合わせて縫ってください。</p>

	
	<p>あとは半分に折り目をつけたところから折り、表からベルト付けのきわをミシンでぬってください。</p> <p>脇など目立たない所を1, 5cmほど縫いあけておく。(ゴムいれの穴)</p> <p>ちなみに、ゴムでギャザーが入るため、穴は閉じなくても目立ちません。</p>
	<p>すその縫い代を折り、縫ってください。</p>
	<p>フリルを輪にしてください。</p> <p>1cmと書いてありますがドールの場合は7mmです。</p> <p>フリルの作り方は詳しくはギャザーの寄せ方を参照</p> <p>4等分の印を付けてください。</p>

	<p>フリルの上下の縫い代を内側に折り、縫ってください。</p>
	<p>型紙の指定の高さにギャザーを寄せてください。 ギャザーの寄せ方のページ参照</p>
	<p>スカートの表に、表を上にしてフリルを重ねてください。 4等分したフリルの印を、スカートの前後の中心と脇にそれぞれ合わせてください。 2本のギャザーの間を縫ってください。 お好みで、ギャザーの上にリボンやレースを重ねてもよいです。</p>
	<p>同じ要領で2段目、1段目も縫ってください。 ギャザー縫いの糸が目立つようであればギャザーの糸は抜いてください。</p>